

TO NEWS

life with sTone

～ 石の温もりを、暮らしの中に ～

みなさん、こんにちは！ 連日の猛暑——いや、炎暑というべきか——いずれにしても、暑くて“熱い”日が続いていますね。体にもかなりのダメージが蓄積され、そろそろお疲れの頃かと思いますが、実は石材も同じように影響を受けているのです。

特に気温の高くなる8月は、濃色系の石材では表面温度が異常なほど上昇し、熱膨張や変色が起こりやすくなります。石材は熱を受けるとわずかに膨張するため、ひび割れや剥離、さらには接着剤（目地部分など）への影響も懸念されます。

そして、私たちの体と同じように、石材にもその後の「ケア＝メンテナンス」が必要になってきます。

本号では、石文化の進歩・発展に向けた取り組みの一環として、メンテナンスに関する記事も多数掲載しています。ぜひ参考にしていただければ幸いです。

夏だ！補修だ！接着だ！THE AKEMI® 祭り！！

石材の補修といえばAKEMI®！ キッチンカウンターのシームレス加工といえばAKEMI®！

そんなふうと言われるほど、日本国内はもちろん世界中で広くAKEMI®製品が利用されています。特に「カラーマッチング」といえば、今や流行のAIに聞いても「AKEMI®です！」と即答されるほど、高い認知度と信頼を得ています。

そんなAKEMI®から、この夏、新たなラインナップが登場しました！ 今回はその新製品を一挙ご紹介すべく、「夏だ！補修だ！接着だ！THE AKEMI®祭り！！」として特集させていただきます。どうぞお楽しみください！

👉 AKEMI®カラーマッチングシステムによる シームレス接着剤が更にパワーアップして登場！



主にキッチンカウンターへのシームレス加工の接着剤として使用頂いている「カラーボンドP+」と「プラチナムP+」が接着力を更にアップさせ登場いたします。その名も「カラーボンドMAXI POWER」と「プラチナムMAXI POWER」です。カラーボンドP+とプラチナムP+においては幾度となくこの誌面でもご紹介させて頂いておりますが改めて簡単にご説明いたします。

キッチンカウンターなどの加工の「トメ加工」でのシームレス接着のシェアNO.1の、カラーボンドP+とプラチナムP+が接着力を更にパワーアップ（特にセラミックでは100%UPを実現）させ、より強力な製品となりました。驚きの接着力は右上のQRコード（動画）でご確認を。とはいえ品質・性能・作業性・硬化時間・色などには変更が無いので、従来通りに作業が可能ですので安心してご使用ください。

このパワーアップをすることになったのは、使用される商材の進化が原因です。キッチンカウンタートップでは、セラミックの使用が世界的に増えてきています。キッチンカウンタートップのデザインの多様性に合わせるべく、より薄い商品が開発され使用されるようになってきました。現在欧州で使用される最も薄いセラミックは2ミリです。この2ミリのトメ接着に対応できるように今回接着力を大幅に向上させることになりました。国内販売においても順次この新仕様に変更させていただきますのでお楽しみに！



カラーボンド
MAXI POWER



プラチナム
MAXI POWER

👉 補修作業に新たな革命アイテムが降臨 「AKEMI®セラミックスマートリペアセット」新登場！



セラミックスマート
リペアセット

AKEMI®の補修剤には様々な種類があります。天然大理石の補修は「AKEMI®マープルフィラー1000シリーズ」です。ポリエステル樹脂を基剤とし、専用の着色剤（8色）を併用しながら充填・角欠けの補修定番として特に建築石材関連では多用されております。屋外の補修にも対応できるのが、エポキシ樹脂系「アケボックス5010」です。また、屋外でも紫外線に強く黄変しないと言われるウレタン系の「エパークリア510」もあります。またFOODSAFE認定の、食品取り扱い場所での補修に有効な「プラチナムP+」も多くの場面でご使用頂いております。

ただ、これら紹介しました商品は、全て単色での着色であり、柄や模様などは予め数色を硬化前の樹脂に柄や模様の様子を添加させておく必要がありました。しかし、今回新登場の「AKEMIセラミックスマートリペアセット」はAKEMI®社の長年の研究により開発され、筆で柄や模様を樹脂硬化後に描く今までにない新しいタイプの補修材です。筆を用いることで特殊な柄や模様であっても、周囲の状態と同様に描く事ができるため、より美観を向上させることができます。（動画は右上のQRコード）

また、昨今セラミック製キッチンカウンターでも流行りのデザインとして取り入れられているのが、天板と前垂れの柄続きです。原板のスラブ材には模様があることが多く、その模様をそのまま加工製品にも生かしたデザインが増えております。そのためスラブ材をカットする際にも、どこかの模様を繋げるか考えながらカットいたします。しかし、トメ加工で接着した際に面取り加工をすることで、折角つけた模様が一緒に消えてしまいます。しかし！そんな時にこの「AKEMIセラミックスマートリペアセット」で、面取加工した部位に柄（模様）を描くことで恰も初めから繋がっている様に見せることができます。（動画は右のQRコード）

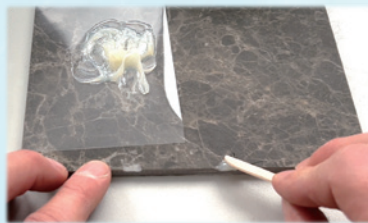
カラーマッチングシステムにも対応のセラミックカラーカードを使用する「AKEMIセラミックスマートリペアセット」を新しい補修アイテムとしてぜひおすすめいたします！



アケボックス5010



エパークリア510



AKEMIプラチナムペーストを補修部に充填



補修充填部にセラミックカードの色を筆で彩色



セラミックカラーカード

（裏面に続く）



スペクトラムセットが補修セットとして再登場！ 「AKEMI®スペクトラムリペアセット」登場！



スペクトラムリペアセット

カラーマッチングシステムの代名詞ともいえる「スペクトラムペースト」は、プラチナムP+専用の着色ペーストとして多くの方にご使用頂いております。そんなスペクトラムペーストを全色兼ね備えた補修キットが「AKEMI®スペクトラムリペアセット」です。このセットの大きな特徴は「リリースエージェント」が付属していることです。

補修充填後のAKEMI製品の樹脂を硬化させる場合、表面をクリアファイルなどで押さえ込みます。これは補修部位を平滑にする際に必要な作業です。樹脂硬化後にクリアファイルを外した時の表面は結構光沢がありツルツルしています。昨今増えてきたマット風やサテン仕上げなどの場合はこのやり方では、うまく補修できません。そこでこのリリースエージェントが活躍します。

マット風やサテン仕上げの表面にリリースエージェントを塗布し、その上でプラチナムを塗布し硬化させ、プラチナムを剥がすと素材の表面をコピーすることができます。この剥がしたものの（テクスチャースタンプ）をクリアファイルの代わりに使用して補修充填時の表面の風合いを出すのに使用します。

百聞は一見に如かず。こちらの動画（右のQRコード）でその効果をご確認ください。



リリースエージェント



高初期接着を実現した AKENOVA ROCKET200新登場！



前々号でありますvol.107のトレンドnaviでも紹介しました製品ですが、異なる特性の高分子（ポリマー材）を組み合わせるポリハイブリッド技術に基づいた、高接着・柔軟性・応力吸収性を備えた接着剤です。ステンレスシンクをカウンターに取り付ける時間はわずか1分強！と驚きの速さと強度を実現する高速接着剤※こちら動画で速さを実感ください（上記QRコード）。しかも色つき（黒・グレー・白）のため、そのままシーム材としても使用可能です。加えて耐候性あり、耐水性あり、しかも、ただの耐水ではなく水中での接着硬化も実現するため、水槽やプール内での常時水がある中でも作業できます。さらに、EUの厳しい基準（日本より基準は厳しい）にて低VOC（揮発性有機化合物を含まない）への認定を受けており、環境にも非常に優しい接着剤です。作業の効率化や時短を実現可能とする接着剤としてお勧めいたします！



ロケット200

以上、この夏AKEMI®社がお届けする新アイテムをご紹介いたしました。どれも面白そうでワクワクしてきませんか？ 今回ご紹介いたしました製品の販売につきましては順次進めて参ります。ご興味ある方はお気軽にお問い合わせください。

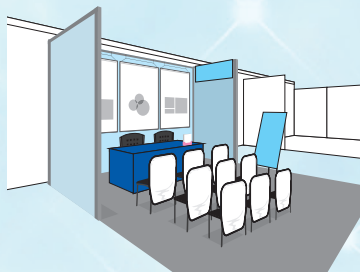
AKEMI®社にズバリ聞く！

AKEMI®社の営業部長でありますSTEPHAN HEYERT（ステファン・ヘイエルト）氏に今後の展望を伺ってみました。

「AKEMI®社としては、さらに市場拡大が見込まれるセラミックなどの新素材に関連する商品在今后も更に開発していきます。また環境と人に優しい商品が、これからは一番の基本となっていくでしょう。これに伴いフッ素を使用しないフッ素フリーの製品が必要となり、保護剤なども進化させていく必要がある。」との事でした。ステファン氏が言われるセラミックタイルは世界中で大きく広まっており、欧州地域や北米では70～80%のシェアがあり、今後も更に増え続けていくとも言われています。またフッ素フリーに向けた動きは近年世界的に加速しており、特にドイツをはじめとするヨーロッパの各国ではPFAS※への規制と代替技術の開発が注目されています。

※PFAS（Per- and Polyfluoroalkyl Substances）は撥水・撥油・耐熱・非粘性などの特性を持つフッ素化合物であり、フライパンなどのテフロン加工になどに広く使用されており、環境中で分解されにくい「永遠の化学物質」と呼ばれ、人体への蓄積や発がん性、ホルモン攪乱作用などが懸念されており、EUでは2023年にPFASの大幅な使用制限や禁止が提案されている（REACH規制）。

これらのことから、AKEMI®社の今後の動きから目が離せませんし、更なる画期的な製品の登場を楽しみにしていきたいと思えます。



INFORMATION

AKEMI®社が今後出展予定の展示会は

9/22～9/26 CERSAIE（ボローニャ） タイル・セラミック系展示会

9/23～9/26 MARMOMAC（ヴェローナ） 石材展示会

この2つに出展しておりますので、興味のある方はぜひご来場ください。

当社、藤栄株式会社も9/23からのMARMOMACには出展しておりますので、ぜひ会場へお越しの際は、ブース（ホール7 ブースG10）にお立ち寄りください。



藤 栄 株 式 会 社



大 阪 本 社 〒578-0944 大阪府東大阪市若江西新町4-5-25
東部営業所 〒327-0817 栃木県佐野市伊勢山町14-10

ウェブサイト
<https://touei.ne.jp>



フェイスブック
<https://www.facebook.com/touei.kenzai/>



商品についてのお問い合わせ・ご注文等は、お近くの石材工具販売店様までお問い合わせください。

TOUEI ドットニュースは、メールでいち早く配信しております。配信をご希望の場合は、web@touei.ne.jp へ、メールの本文欄に会社名・お名前をご入力の上、送信ください。（右側のQRコードで、上記のメールが開きます）

